



皇帝

皇帝

観世流謡曲 元和卯月本

22-001

22 皇帝

国立国会図書館













すありまはま都のうら  
ねらぬ贈官をさへ人臣の具  
亡心ハ竹の鳥さへ今交ハ来せ  
多我贈官のより孫袍を死骸  
うらうらさきまをよ今か  
君の寵愛ハ今貴妃のや  
まをただいさきて寧持とら分

一めりハ一件の玉鏡  
と似せし立直給り  
筆を歎らると上月直奏か  
あましく我の力をたす  
楊貴妃の花のすもら  
志はつとあるものさ  
見りつとある方はわ







色  
あゝいふは月夜を極め世を  
たもたふはたもたふは  
ぞとてふは昔はよかつきりな  
あゝいふは月夜を極め世を  
を昔にたて日たてたまふ物  
まはりもも絶くまはる方  
あゝいふは月夜を極め世を

苦い思ひぬらりち有明の月夜  
あゝいふは月夜を極め世を  
あゝいふは月夜を極め世を  
あゝいふは月夜を極め世を  
あゝいふは月夜を極め世を  
あゝいふは月夜を極め世を  
あゝいふは月夜を極め世を  
あゝいふは月夜を極め世を















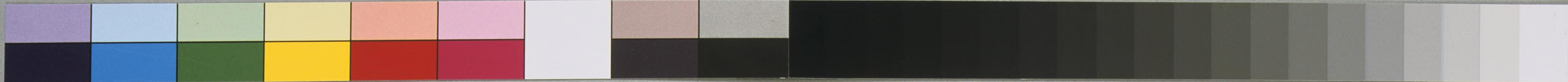
手一長くまはりてくる  
夢とくありしを  
夢とくありしを

右百番之女有象小直  
傳石岡が左妻の音早向付  
依波板起程い今清書  
加奥あり早

元和六年 親世在迄大文  
卯月日 音早







観世流謡曲 元和卯月本

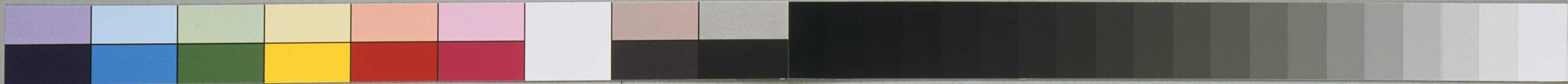
22-011

22 皇帝

国立国会図書館







観世流謡曲 元和卯月本

22-012

22 皇帝

国立国会図書館

